

アウトリガー (KH2STB)

取付説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この取付説明書は、本製品の取付けかたと使用上の注意事項について記載しています。取付作業の前には必ず、この取付説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。

●部品表

部品名称	形状	数量
アウトリガー (L)		1本
アウトリガー (R)		1本

下記の部品は、付属のダンボール箱の中に入っています。

<袋詰部品>

部品名称	形状	数量
上部 ブラケット		2個
六角ボルト	M8×70	2本
ゆるみ止めナット	M8	2個
なべ小ねじ	M5×15	8本
平座金	φ5	16枚
ゆるみ止めナット	M5	8個

組立ての前には必ず部品の数量を確かめてください。

本製品の取付けには以下のものを準備してください。

- 電動ドリル(ドリル径:φ5~φ5.5mm)
- 十字ドライバー
- スパナ(M8:2本、M5:1本)

※ゆるみ止めナットを使用していますので、ねじを締める途中で締め付けが少しくつくなりますが、工具を使用して密着するまで締め切ってください。

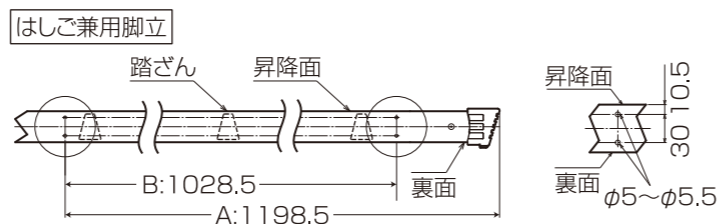
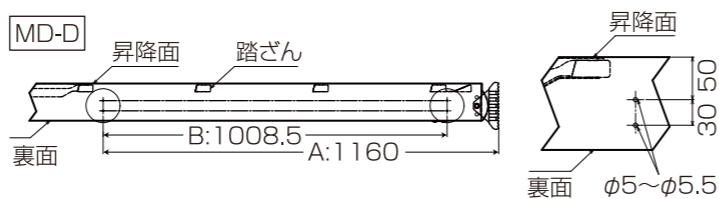
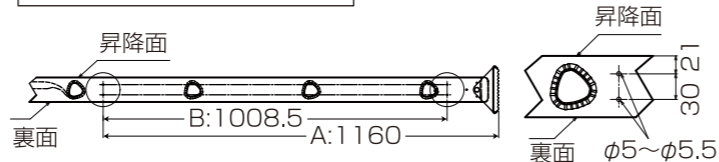
■ はしご・脚立への取り付け方法

アウトリガー-KH2STB型は、製品によって取り付け位置が異なります。下記にしたがって、間違いのないよう取り付けてください。指定位置で穴あけを行わないと、アウトリガーは正常な位置に取り付けができません。

① 支柱への穴あけ

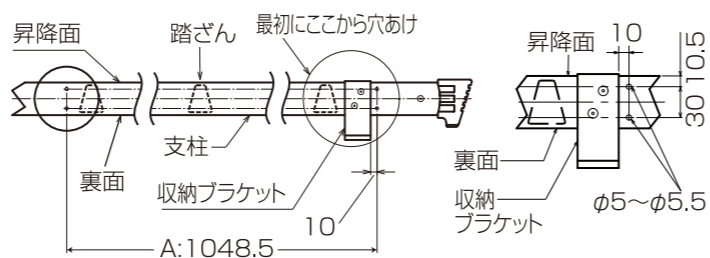
製品の最下端からAの位置で支柱に穴(上側)をあけ、その穴からBの位置で穴(下側)をあけてください。反対側の支柱にも同じように穴あけしてください。

1連・2連(MD-D除く)・3連はしご



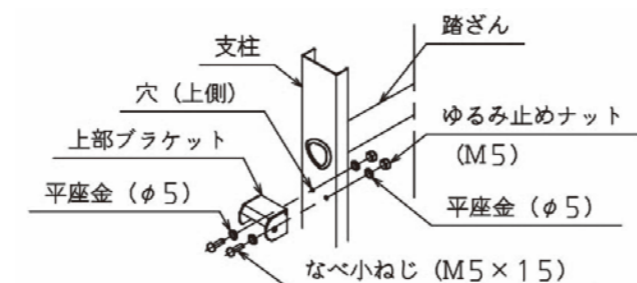
専用脚立(収納ブラケットあり)

※取り付け手順が上記3パターンとは異なりますので、注意してください。収納ブラケットの下端を基準に下図の位置で穴(下側)をあけ、その穴を基準にして穴(上側)をあけてください。

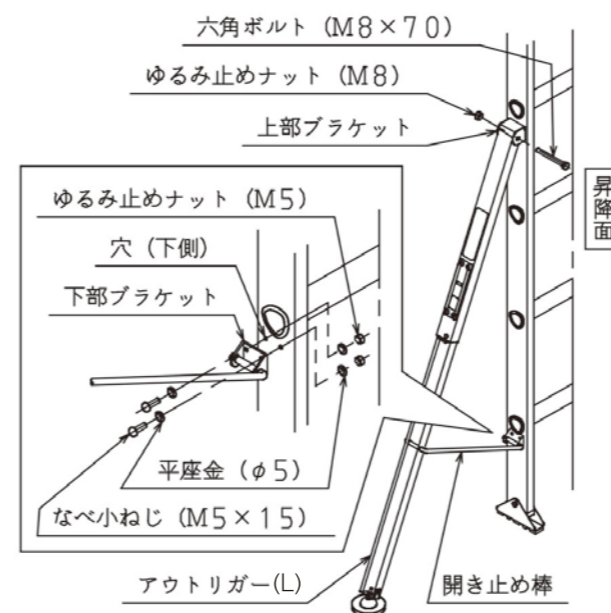


※上側の穴には上部ブラケット(②参照)を、下側の穴には下部ブラケット(③参照)を取り付けます。穴あけの際、これらの部品が確実に取り付けられることを確認してから穴あけを行ってください。

② 上部ブラケットの取り付け



③ アウトリガー本体・下部ブラケットの取り付け

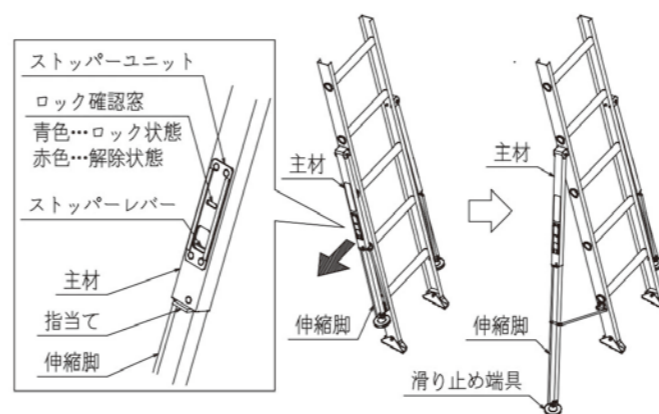


②、③の手順にそって、アウトリガーを取り付けてください。このあと反対側も同じように取り付けてください。

※アウトリガー(L)を昇降面向かって左側、アウトリガー(R)を昇降面向かって右側に取り付けてください(アウトリガー(L)(R)とも開き止め棒が前にくるように取り付けてください)。

■ 操作方法

アウトリガーを伸ばすとき



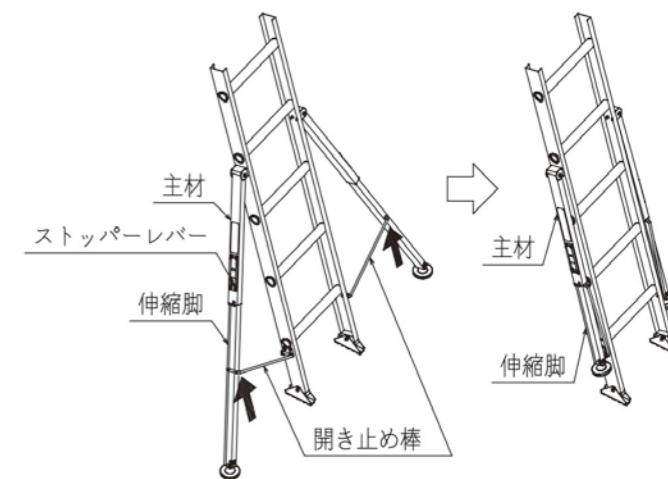
製品を指定角度で設置します。ストッパーユニットのストッパーレバーを押し下げた(ロックを解除した)まま、黒矢印の方向にアウトリガーを引っ張ると伸縮脚が伸びて滑り止め端具が自然に接地し、ストッパーレバーから手を離すと伸縮脚がロックされます。

※ストッパーレバーを操作するときは、「指当て」に指を掛けると操作が楽にできます。

※製品を昇降する前には、必ずロック確認窓が「青色」になっていることを確認し、また、伸縮脚を手で上下させてロックされていることを確認してください。

※可動部や回転部で手をはさまないように注意してください。

アウトリガーを縮めるとき



アウトリガーのストッパーレバーを押し下げたまま、図中の開き止め棒上部(黒矢印部)を押し上げるとアウトリガーがたたまれます。

※製品を設置した状態でアウトリガーを縮めてください。
※可動部や回転部で手をはさまないように注意してください。

安全のために必ず守っていただきたいこと

- はしご・脚立適合機種以外に取り付けて使わないでください。
- はしご・脚立適合機種本体添付の「取扱説明書」もあわせてお読みください。
- ご使用前にボルトのゆるみを確認し、ある場合はボルトを締めつけて固定してください。抜け落ちがあった場合は必ず弊社までご相談いただき、新しいボルトで締めつけて固定してください。各部品に破損や変形がある場合は破棄してください。
- 床や地面が滑りやすい場所には、設置しないでください。
- 脚立・はしごが安定しない場所には設置しないでください。
- 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。
- この製品は脚立・はしごの安定性を増し、左右方向に転倒をしにくくするための転倒予防器具です。支柱から身体を乗り出すとバランスをくずして転倒や転落のおそれがあります。